



兵庫県職員 経験者採用試験案内

◇受付期間

(インターネット) 9月16日(金)～10月7日(金)17時(受信有効)

(郵送) 9月16日(金)～10月7日(金)(消印有効)

(持参) 9月16日(金)～10月11日(火)9時～17時(土曜・日曜・祝日は除く)

◇筆記試験日 平成28年10月30日(日)

各職種のB区分につきましては、筆記試験日に「職務経歴書」を回収します。「職務経歴書」については3ページをご覧ください。

兵庫県では、民間企業等で培った経験や専門的知識を生かして県政に参画したいという強い意欲と高い志を持つ人材を求めています。

- ・A区分はエントリーシートにより、民間経験とその実績を重視
- ・B区分は論作文により、発想力や論理的思考力を重視

1 試験職種・採用予定人員・職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
一般事務職A	10名程度	本庁または地方機関で行う一般事務
一般事務職B		
教育事務職A	3名程度	教育委員会事務局(本庁、地方機関、教育機関)、または県立学校で行う一般事務
教育事務職B		
農学職A	1名程度	本庁、農林(水産)振興事務所、農業改良普及センターなどで行う農業や畜産の振興に関する専門的業務
農学職B		
林学職A	1名程度	本庁、農林(水産)振興事務所などで行う林業の振興や森林の保全整備に関する専門的業務
林学職B		
総合土木職A	3名程度	本庁、土木事務所などで行う土木事業など、または本庁、土地改良事務所などで行う土地改良事業などの専門的業務
総合土木職B		
建築職A	1名程度	本庁、土木事務所などで行う建築指導、設計監督などの専門的業務
建築職B		
小中学校事務職A	3名程度	市町組合立小中学校など(神戸市立の小中学校などを除く)で行う一般事務
小中学校事務職B		

- (注) 1 採用予定人員は、変更することがあります。
2 受験申込は、上の表のうち1職種に限ります。また、申込書受付後の職種の変更は認めません。
3 行政A(大学卒業程度)として採用されます。
4 職務内容は、上記以外に兵庫県ホームページ(採用試験のページ)でも情報提供しています。
(ホームページのアドレスは、12ページをご覧ください)

2 受験資格

(1) 年齢制限

次のいずれかに該当する人

- ◆一般事務職A、教育事務職A、農学職A、林学職A、総合土木職A、建築職A、小中学校事務職A
昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人
(平成29年4月1日現在における年齢が30歳から34歳の人)
- ◆一般事務職B、教育事務職B、農学職B、林学職B、総合土木職B、建築職B、小中学校事務職B
昭和62年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
(平成29年4月1日現在における年齢が25歳から29歳の人)

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。

ア 日本国籍を有しない人(ただし、農学職A・B、林学職A・B、小中学校事務職A・Bは、日本国籍を有しない人も受験できます。)

イ 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する人

- 成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む)
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
- 兵庫県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

3 申込方法・受付期間

インターネット、郵送、持参のうち、いずれかの方法で申し込んでください。
なお、申し込みは、1人1回に限ります。

インターネットによる場合

申込方法	「兵庫県電子申請システム」を利用して、インターネットによる受験申し込みができます。12ページの兵庫県ホームページ(採用試験のページ)にアクセスして、画面の指示に従って申し込んでください。 <ul style="list-style-type: none">・ 申し込み内容の審査終了後、「受験票」及び「受験申込整理票」を発行しますので、各自でダウンロードしプリントアウトした後、それぞれに写真をはって、自署し、筆記試験日に必ず持参してください。(審査終了までの間に申請状況照会を行うと「審査中」と表示されます)・ パソコンの環境などにより利用できない場合があります。詳しくは、採用試験のページにアクセスして確認してください。・ 使用されるパソコンや通信回線上の障害などによるトラブルに関しては、一切責任を負いません。・ 「職務経歴書(各職種のB区分を受験する人のみ)」は、申し込み時に送信できません。筆記試験日に回収します。
受付期間	9月16日(金)～10月7日(金)17時(受信有効)

※1 受付期間中に正常に受信したものを有効とします。受験申し込みの前に「事前登録」を済ませておく必要があるほか、送受信に時間がかかる場合がありますので、早めに申し込み手続きを行ってください。

※2 受験票は受付終了後、10月25日(火)ごろ発行しますが、10月27日(木)になっても「審査終了連絡」(受験票などの発行案内通知)が電子メールで届かない場合は、10月28日(金)17時まで人事委員会事務局へ電話で照会してください。

※3 車いすを使用したり、身体障害者補助犬を同伴する場合などは、受験申込時に別途電子メール(アドレス shokusai@pref.hyogo.lg.jp)などにより申し出てください。

郵送・持参による場合

申 込 先	兵庫県人事委員会事務局職員課任用班 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号(兵庫県庁第3号館8階) TEL 078-341-7711(内線5920, 5921)
申 込 方 法	所定の申込書に必要事項を記入のうえ、 写真(裏面に職種・名前を明記したもの) をはって上記まで郵送または持参してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 申込書及び受験登録カードの記入方法は、7～8ページを参照してください。 ・ 郵送または持参の際、申込書を折ったり切り取ったりしないでください。 ・ 郵送の際は、封筒の表に「申込書在中」と朱書きしてください。 ・ 筆記試験日は、申込書にはったものと同じの写真を受験票にはって、持参してください。 ・ 「職務経歴書(各職種のB区分を受験する人のみ)」は、筆記試験日に回収しますので、申し込み時には提出不要です。
受 付 期 間	(郵送) 9月16日(金)～10月7日(金)(消印有効) (持参) 9月16日(金)～10月11日(火)9時～17時 (土曜・日曜・祝日は除く)

※1 郵送の申込期限は10月7日(金)消印有効です。郵送で申し込む場合は、郵便事情により遅れることがありますので、早めに送付してください。

※2 受験票は受付後、10月25日(火)ごろ発送しますが、10月27日(木)になっても到着しない場合は、10月28日(金)17時まで人事委員会事務局へ電話で照会してください。

※3 車いすを使用したり、身体障害者補助犬を同伴する場合は、受験申込時に申し出てください。

4 試験日・試験会場・合格発表

区分	試験日	試験会場	合格発表
筆記試験	10月30日(日) (試験開始時間(予定)12時40分) (試験終了時間(予定) 各A区分:16時00分 各B区分:15時10分)	神戸会場:兵庫県立大学 神戸商科キャンパス 東京会場:都道府県会館	11月22日(火)15時 人事委員会事務局に掲示するほか、筆記試験合格者に通知します。
<p>筆記試験日に、「職務経歴書(各職種のB区分を受験する人のみ)」を回収しますので、必ず持参してください。</p> <p>「職務経歴書」は、職務上の経歴、実績等について記載するもので、筆記試験の判定に使用するとともに面接試験における個別面接の参考資料としても使用します。</p> <p>様式は、兵庫県ホームページ(採用試験のページ)からダウンロードできます(ホームページのアドレスは、12ページを参照してください)。提出する際は、両面印刷してください。</p>			
面接試験	12月3日(土)、4日(日)、 10日(土)、11日(日)のうち 指定する1日	神戸市内 試験会場及び試験日は、筆記試験 結果通知書でお知らせします。	12月22日(木)15時 人事委員会事務局に掲示するほか、最終合格者に通知します。

※1 筆記試験会場は、神戸会場または東京会場のいずれか希望する会場を選べます。申し込み多数の場合など、上記以外の試験会場になることがあります。その場合も受験票でお知らせします。

※2 筆記試験会場は、敷地内禁煙です。

※3 試験会場への乗用車・単車などの乗り入れや試験会場周辺での駐車は禁止(受験者の家族などが送迎する場合も同様)します。試験会場へは必ず公共交通機関を利用してください。

※4 悪天候などにより、筆記試験の実施に変更が予想される場合は、兵庫県ホームページ(採用試験のページ「トピックス」)でお知らせする予定です。

※5 合格発表は、上記以外に兵庫県ホームページ(採用試験のページ)で、合格発表当日の15時から翌週の同一曜日の15時まで情報提供を行います。

5 試験方法・内容

筆記試験

職種	種目	配点	試験内容		
各職種のA区分	エントリーシート (1時間30分)	200点	これまでの社会経験の中で成し遂げた実績を中心に、そのような経験を県職員としてどの分野でどのように活用できるかについて、判定を行います。 具体的な質問事項は、筆記試験当日に提示します。また、試験時間中に資料等の閲覧はできません。 なお、エントリーシートは面接試験における個別面接の参考資料としても使用します。		
	論文試験 (1時間)		<table border="1"> <tr> <td>◇一般事務職A ◇教育事務職A ◇小中学校事務職A</td> <td>一般的な課題により、大学卒業程度の理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)</td> </tr> <tr> <td>◇農学職A ◇林学職A ◇総合土木職A ◇建築職A</td> <td>職種に必要な専門的課題により、理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)[複数の課題から1題選択]</td> </tr> </table>	◇一般事務職A ◇教育事務職A ◇小中学校事務職A	一般的な課題により、大学卒業程度の理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)
◇一般事務職A ◇教育事務職A ◇小中学校事務職A	一般的な課題により、大学卒業程度の理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)				
◇農学職A ◇林学職A ◇総合土木職A ◇建築職A	職種に必要な専門的課題により、理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)[複数の課題から1題選択]				

職種	種目	配点	試験内容		
各職種のB区分	職務経歴書 (当日提出)	300点	職務上の経歴、実績等について判定を行います。 なお、職務経歴書は面接試験における個別面接の参考資料としても使用します。		
	論作文試験 (2時間)		<table border="1"> <tr> <td>◇一般事務職B ◇教育事務職B ◇小中学校事務職B</td> <td> ①一般的なテーマについて、自由に記述し、発想力、積極性、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) ②社会情勢等に関する課題により、分析力、思考力、説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) </td> </tr> <tr> <td>◇農学職B ◇林学職B ◇総合土木職B ◇建築職B</td> <td> ①一般的なテーマについて、自由に記述し、発想力、積極性、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) ②職種に必要な専門的課題により、理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)[複数の課題から1題選択] </td> </tr> </table>	◇一般事務職B ◇教育事務職B ◇小中学校事務職B	①一般的なテーマについて、自由に記述し、発想力、積極性、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) ②社会情勢等に関する課題により、分析力、思考力、説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)
◇一般事務職B ◇教育事務職B ◇小中学校事務職B	①一般的なテーマについて、自由に記述し、発想力、積極性、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) ②社会情勢等に関する課題により、分析力、思考力、説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)				
◇農学職B ◇林学職B ◇総合土木職B ◇建築職B	①一般的なテーマについて、自由に記述し、発想力、積極性、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字) ②職種に必要な専門的課題により、理解力・判断力、独創性・説得力、文章表現力・文章構成力について試験を行います。 (出題数1題/800字)[複数の課題から1題選択]				

面接試験

職種	種目	配点	試験内容	試験内容
共通	口述試験	600点	個別面接①	1人あたり20～30分程度で、態度、表現力、信頼性、積極性、適応性について試験を行います。
			個別面接②	
	集団討論		6人程度のグループで実施します。与えられた課題に関し、各自が意見を発表し、議論するもので、論理的表現力、協調性、指導性について試験を行います。	
	適性検査		職務の遂行に必要な適性について検査します。	

※1 出題は、活字印刷文により行います。

※2 筆記試験において、エントリーシート又は職務経歴書の成績が一定の基準に達しない場合は、論(作)文試験は採点されません。

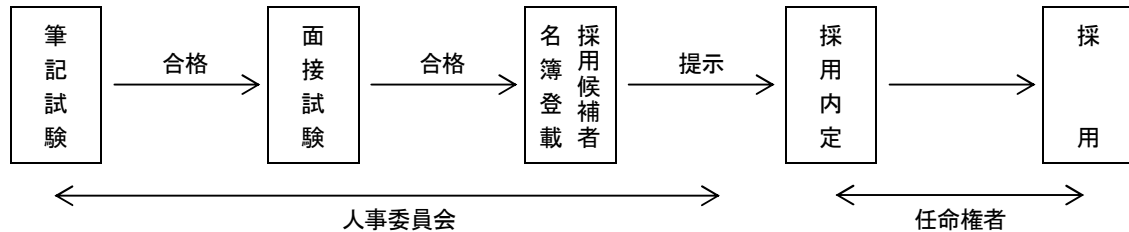
※3 筆記試験合格者は、エントリーシート又は職務経歴書及び論(作)文試験の合計得点順に決定します。ただし、論(作)文試験の合格基準に達しない場合は、合計得点にかかわらず不合格となります。

※4 面接試験は、筆記試験合格者に対して行います。

※5 最終合格者は、面接試験の結果に基づき決定し、筆記試験の結果は反映されません。ただし、面接試験の各試験種目(適性検査を除く)ごとの合格基準に達しない場合は、合計得点にかかわらず不合格となります。

6 合格から採用まで

- (1) 必要に応じて、受験資格の有無、申込書記入事項について、証明書などで確認します。申込書の記入内容に虚偽または不正があることが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 最終合格者は、職種ごとの採用候補者名簿に登載され、各任命権者(知事、教育委員会)の請求に応じて成績順に提示されます。採用候補者名簿は、確定の日から平成30年3月31日まで有効です。
- (3) 任命権者では、採用前に身体検査などを行い、採用者を決定します。採用は、おおむね平成29年4月1日以降になる予定です。



7 給与

(1) 初任給

一般事務職A、教育事務職A、農学職A、林学職A、総合土木職A、建築職A、小中学校事務職A
平成29年4月1日現在の年齢が30歳の人で、神戸市内勤務の場合 239,629円
(給料月額220,152円、地域手当19,477円)

一般事務職B、教育事務職B、農学職B、林学職B、総合土木職B、建築職B、小中学校事務職B
平成29年4月1日現在の年齢が25歳の人で、神戸市内勤務の場合 216,592円
(給料月額198,987円、地域手当17,605円)

※1 県職員の給与は行財政構造改革により減額措置を行っており、上記は減額措置後の額です。
(減額措置前の給料月額 30歳:222,600円、25歳:201,200円)

※2 地域手当の額は、勤務地域により異なります。
(支給割合は、減額措置前の給料月額の8.75%~3.75%(例:神戸市内は8.75%))

※3 経歴に応じて加算される場合があるほか、給与改定によって変わることがあります。

(2) 昇給 通常の場合、年1回(1月1日)昇給します。

(3) 諸手当 扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当、超過勤務手当などがそれぞれの規定によって支給されます。

8 過去の試験実施結果

職種	平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率
一般事務職	164	5	32.8	149	6	24.8	—	—	—
一般事務職A	—	—	—	—	—	—	231	15	15.4
一般事務職B	—	—	—	—	—	—	227	9	25.2
教育事務職	46	3	15.3	57	4	14.3	—	—	—
教育事務職A	—	—	—	—	—	—	51	3	17.0
教育事務職B	—	—	—	—	—	—	69	1	69.0
農学職A・B	—	—	—	—	—	—	—	—	—
林学職A	—	—	—	—	—	—	16	1	16.0
林学職B	—	—	—	—	—	—	21	1	21.0
総合土木職	21	6	3.5	—	—	—	—	—	—
総合土木職A	—	—	—	22	4	5.5	21	4	5.3
総合土木職B	—	—	—	15	4	3.8	19	3	6.3
建築職	9	2	4.5	7	3	2.3	—	—	—
建築職A・B	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小中学校事務職A・B	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※一般事務職、教育事務職、建築職の平成25、26年度、総合土木職の平成25年度は受験資格28歳～34歳(採用年度の4月1日時点)で実施

9 試験結果の開示

この試験の結果は、個人情報の保護に関する条例第26条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。なお、電話、はがきなどによる請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする写真付きの書類(運転免許証、旅券など)を持参のうえ、**受験者本人が直接お越しください。**

区分	開示請求できる者	開示内容	開示期間 (土・日・祝日などの閉庁日は除く 9時～17時)	開示場所
筆記試験	受験者	筆記試験得点及び順位	平成28年11月22日～平成29年11月21日	人事委員会事務局職員課 (県庁第3号館8階)
面接試験		面接試験得点及び順位	平成28年12月22日～平成29年12月21日	

10 その他

- 郵送または持参での申し込みの場合、受験票は兵庫県人事委員会の封筒に封入して送付します。別の封筒での送付を希望される方は、**あて先を記入し、82円切手をはった返送用の定形封筒(長形3号に限る)を同封して申し込んでください。**
- 筆記試験の際は、**受験票(写真をはったもの)**、**受験申込整理票(インターネットによる申し込みの場合のみ)**、**筆記具(HB鉛筆、消しゴム、黒ボールペンなど)**、「**職務経歴書(各職種のB区分を受験する人のみ)**」を必ず持参してください。
- 試験室によっては時計がない場合もありますので、時計が必要な方は各自で持参してください。なお、時計は計時機能だけのものに限りです。
- 試験時間中、携帯電話など通信機器の使用は禁止します。

兵庫県職員 経験者採用試験申し込みの手引

申込書の記入

- 1 記入は、すべて本人の自筆により、黒インクまたは黒ボールペンを用いて、かき書でていねいに記入してください（受験登録カードは、鉛筆で記入してください）。
 - 2 ※欄を除くすべての欄に漏れなく記入し、□の中には該当するものに✓印をつけてください。
なお、受験資格の有無を判定する記載事項に記入漏れがある場合、申込書に写真がはっていない場合及び本人の署名がない場合は、受け付けできません。
 - 3 年齢は、申込時点の年齢ではなく、平成29年4月1日現在の年齢を記入してください。
 - 4 職種欄は、1ページを参照して受験を希望する職種を一つ記入してください。申込書受付後の職種の変更はできません。
 - 5 試験地欄は、神戸市または東京都のいずれか希望する会場を選び、該当するものに✓印をつけてください。申込書受付後の試験地の変更はできません。
 - 6 住所欄及び連絡先欄は、寮、アパートなどの場合にはその名称、室番号まで、下宿などの場合には同居先を必ず記入してください。住所以外に連絡先がある場合は、連絡先欄に記入してください。
また、連絡先の□の中には、人事委員会からの問い合わせなどの連絡先とする方に✓印をつけてください。
 - 7 写真は申し込み前6か月以内に撮影したもので、縦4cm×横3cm、正面向き、無帽で本人と確認できる上半身のみのもの（写真の裏面に職種・名前を明記）を、受験申込書に必ずはりつけてください（後日郵送する受験票にも同一の写真が必要）。また、デジタルカメラで撮影したもので画質の不鮮明なものは、受け付けできない場合がありますので注意してください。
 - 8 学歴欄は、最終学歴（在学中のものを含む）とその前二つ（高校以上のもので最終学歴が中学校の場合は中学校）を最近のものから順に、所在地は市（東京特別区）町村名まで記入してください（例：東京都新宿区、神戸市）。市町村合併などで在学当時と所在地の市町村名が変わっている場合は、現在の市町村名を記入してください（職歴欄も同様）。
 - 9 職歴欄は、現在の勤務先を含め、新しいものから順に部課名まで記入してください。同じ企業でも部課などが変わったり、勤務場所が変わったりした場合は、それぞれ記入してください。
アルバイト、臨時職員など正社員以外の職歴も6か月以上継続して勤務したものは記入してください。この場合、勤務先の後に、その雇用形態を（ ）書きで記入してください。ただし、在学中の正規雇用でない職歴（アルバイトなど）は記入しないでください。
現在在職中の場合、在職期間の終期及び期間の年月数は記入不要です。
 - 10 職歴欄中の職務内容欄は、枠内にできるだけ具体的に記入してください。
 - 11 すべての事項を記入した後、申込書の自署欄に必ず申込者本人が自分で署名してください。
- ※1 インターネットから申込書を取り出して使用する場合は、必ずA4判サイズの白紙に黒色インクで印刷してください。
- ※2 「兵庫県電子申請システム」を利用して、インターネットにより受験申し込みを行う場合は、画面の指示に従って申し込んでください。
- ※3 筆記試験日に、「職務経歴書（各職種のB区分を受験する人のみ）」を必ず持参してください。様式は、兵庫県ホームページ（採用試験のページ）からダウンロードできます（ホームページのアドレスは、12ページを参照してください）。提出する際は、両面印刷してください。
- ※4 各職種のA区分を受験する人は、職務経歴書の提出は不要です。

筆記試験会場案内図

[神戸会場]兵庫県立大学神戸商科キャンパス

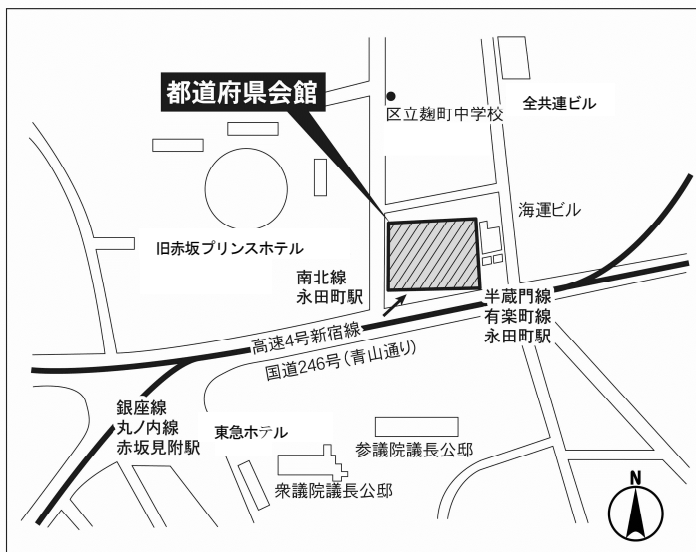
所在地:神戸市西区学園西町8-2-1



神戸市営地下鉄「学園都市駅」から
徒歩約15分

[東京会場]都道府県会館

所在地:東京都千代田区平河町2-6-3



- 地下鉄有楽町線・半蔵門線
「永田町駅」5番出口から徒歩約1分
 - 地下鉄南北線
「永田町駅」9番B出入口から徒歩約1分
 - 地下鉄丸の内線・銀座線
「赤坂見附駅」から徒歩約5分
- ※試験日は都道府県会館の1階正面入り口(青山通り側からスロープを下る)からのみ入館が可能となります

経験者採用試験公表例題

筆記試験(論文試験)及び面接試験(集団討論の課題)の例題を兵庫県ホームページ(採用試験のページ)で掲載しています(ホームページのアドレスは、12ページを参照してください)。また、県民情報センター(兵庫県民会館4階)、各地域県民情報センター(各県民局内:神戸県民センターを除く)でも、閲覧、コピーができます(コピーは有料)。

論文試験課題例

(一般的な課題〈一般事務職A、教育事務職A〉)

2015年度のノーベル賞で日本人が生理学・医学賞、物理学賞を受賞しました。2001年以降では、生理学・医学賞、物理学賞、化学賞の自然科学系3賞の受賞者数は15人となり、日本は世界で2番目となっています。

一方で、日本は、人口100万人あたりの博士号取得者数は諸外国に比べて少ないことや、大学部門の研究開発費の伸びが主要国に比べて小さいなど、課題もあります。

高齢化の進展により社会保障費が年々増加するなど、財政状況が厳しい中で、今後も日本の科学研究力を維持・発展させていくためにどのように取り組むべきか、具体的な方策について述べなさい。

(専門的課題〈総合土木職A〉)

① 河川氾濫、地震、津波、土砂災害等あらゆる自然災害から人命・財産を守ることは、社会基盤施設の重要な役割です。

あなたの関心が高い自然災害を1つ選び、その災害に備えた防災・減災対策の課題を挙げた上で、この解決方策を述べるとともに、その推進にあたり、技術公務員として、どのように取り組むべきか、あなた自身の考えを具体的に記述しなさい。

② 人口減少・少子高齢が進むなか、将来にわたり活力ある地域をつくる「地域創生」を推進するためには、地域活性化を支える社会基盤整備が必要です。

そこで、本県の地域特性を踏まえ、地域活性化に向けた社会基盤整備の課題を挙げた上で、この解決方策を述べるとともに、その推進にあたり、技術公務員として、どのように取り組むべきか、あなた自身の考えを具体的に記述しなさい。

③ 老朽施設の急増を踏まえ、今後の点検や修繕・更新等に関する課題を挙げた上で、この解決方策を述べるとともに、その推進にあたり、技術公務員として、どのように取り組むべきか、あなた自身の考えを具体的に記述しなさい。

(①～③の課題から1題を選択)

(専門的課題〈林学職A〉)

① 兵庫県は、神戸・阪神地区などの木材消費地をかかえる一方で、県土面積の67%を森林が占めています。また、民有林面積は全国第8位で、県森林面積の95%を占めています。民有林の人工林面積は、22万ha、人工林率は42%で、このうち伐採して利用が可能とされる46年生以上の森林が64%を占め、毎年約130万m³が成長しており、森林資源は充実しつつあります。

兵庫県では、平成22年に近畿最大級の木材加工流通施設の稼働に伴って、県内の素材生産量は平成17年の17万m³から平成25年には24万m³に増加しました。また、県内で複数の木質バイオマス発電所が稼働・計画されるなど、新たな木材需要も期待されています。

そこで、林業の振興を図る意義について述べるとともに、本県林業の振興方策について述べなさい。

② 森林には、木材生産の他に様々な公益的機能があることが知られています。

森林の持つ公益的機能を3つ挙げ、それぞれの機能を維持・増進するための方策について、現在の森林や社会が持つ課題を踏まえながら述べなさい。

(①、②の課題から1題を選択)

論作文試験課題例

(一般的なテーマ〈一般事務職B、教育事務職B、総合土木職B、林学職B〉)

あなたが考える、望ましい上司と望ましい部下とはどのようなものですか。また、あなたが、そうした上司や部下になるために、どのような努力をするべきかを述べなさい。

(社会情勢等に関する課題〈一般事務職B、教育事務職B〉)

次の文章は、「空港民営化」に関する、ある新聞の社説である。これを読んで、筆者が述べる空港民営化の動向や課題、取組み方策の論点を整理するとともに、あなたが考える具体的な地方空港活性化策を述べなさい。

(専門的課題〈総合土木職B〉)

① 記録的な豪雨が多発するなか、想定を上回る災害にも備えるためには、河川改修や砂防えん堤整備などのハード対策に加え、災害危険情報の発信などのソフト対策の推進が重要です。

そこで、ソフト対策の1つである「ハザードマップ」を概説するとともに、ハザードマップの課題と、これを解決するための具体的な方策について、あなたの考え方を述べなさい。

② 人口減少・少子高齢が顕著な地方部において、地域が活力を維持し自立していく「地域創生」を推進するためには、地域を支える社会基盤整備が必要です。

そこで、本県の地域特性を踏まえ、地方部における社会基盤整備の課題を挙げた上で、これを解決するための具体的な方策について、あなたの考え方を述べなさい。

③ 高度経済成長期に集中的に整備した橋梁等の老朽化に対応するためには、計画的・効率的な老朽化対策が必要です。

そこで、社会基盤施設の老朽化対策の課題を挙げた上で、これを解決するための具体的な方策について、あなたの考え方を述べなさい。

(①～③の課題から1題を選択)

(専門的課題〈林学職B〉)

① 兵庫県の森林面積は全国第14位で、森林率は67%です。また、私有林面積は全国第8位で県森林面積の95%を占めています。私有林の人工林面積は、22万ha、人工林率は42%で、このうち伐採して利用が可能とされる46年生以上の森林が64%を占めています。

そこで、兵庫県産木材の利用促進を図る意義について述べるとともに、今後、人口減少に伴って新設住宅着工戸数の減少が懸念されることも踏まえ、兵庫県産木材の利用を拡大する方策について述べなさい。

② 森林には、木材生産の他に様々な公益的機能があることが知られています。

森林の持つ公益的機能を3つ挙げた上で、それぞれの機能を維持・増進するための方策について述べなさい。

(①、②の課題から1題を選択)

集団討論課題例

- ・ 政府は、成長戦略の中で、観光振興や地域振興等を目的として、カジノを含む統合型リゾート施設の設置を検討することとしています。一方、カジノについては社会への悪影響なども懸念されていますが、日本でカジノを解禁することについて賛否を述べなさい。
- ・ 平成27年10月に開催された財政制度等審議会において、財務省が平成36年までに、児童・生徒数の減少に応じて、公立小中学校の教職員を約3万7千人減らすとした案を示しました。一方、教育現場の課題を解決するためには、教職員の増員が必要との意見もありますが、財務省の案について、賛否を述べなさい。
- ・ 今年(平成27年)、大学生等の就職活動について、採用の面接解禁日が昨年より4か月繰り下げて「大学4年生の8月1日以降」に改められました。しかし、結果的に就職活動が長期化したこと等の理由により、経団連は、来年の面接の解禁日を8月から2か月早め、6月とする方針を明らかにしましたが、面接解禁日を来年、6月に前倒しすることについて、賛否を述べなさい。

[申し込み・問い合わせ先]

兵庫県人事委員会事務局職員課任用班

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1(兵庫県庁第3号館8階)

電 話: 078-341-7711(内線5920, 5921)

078-362-9349(直通)

(電話でのお問い合わせは、平日9時～17時 土曜・日曜・祝日は受け付けできません。)

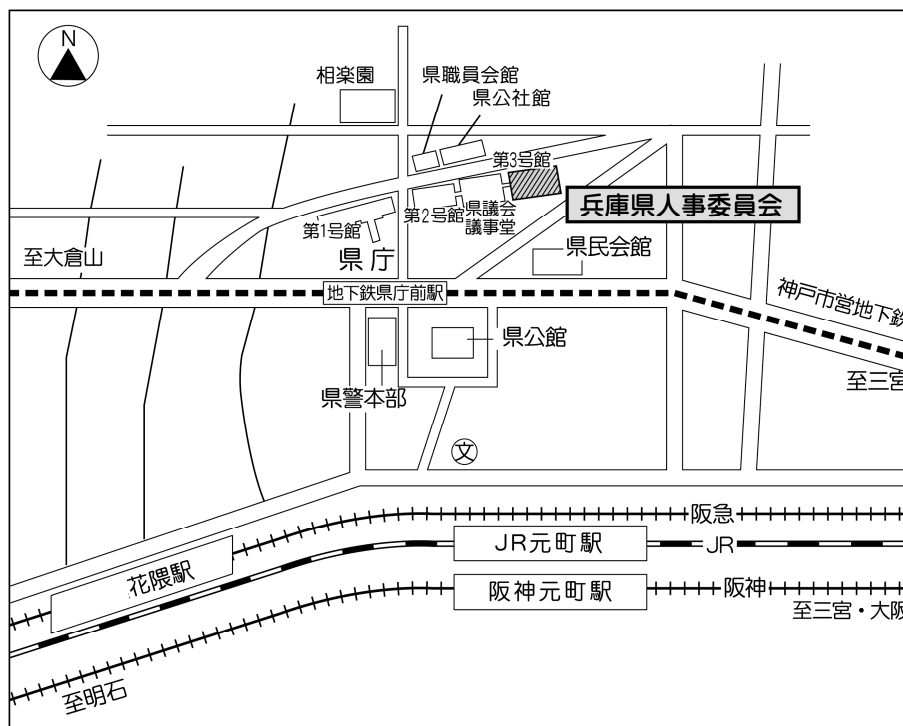
ファクス: 078-362-3934

メー ル: shokusai@pref.hyogo.lg.jp

この試験案内に掲載された内容は、インターネットによる県職員採用情報でも提供しています。

☆兵庫県ホームページ(採用試験のページ アドレス http://web.pref.hyogo.lg.jp/pref/cate3_649.html)

(このホームページから「試験案内」、「受験申込書」、「職務経歴書」を取り出すことができます。また、インターネットによる試験申し込みもできます。)



JR「元町駅」、阪神「元町駅」から徒歩約10分 市営地下鉄「県庁前駅」からすぐ

28人 P2-050A4